

# 公 募

職 名	教授、准教授または講師			
所属学科	学芸学部日本語日本文学科			
専門分野	現代文化・現代文学（演劇を含む）を専門とする、あるいは、古典芸能（明治を含む）を専門とし、現代文化を教えられる。			
研究分野	大分類	人文・社会	小分類	日本文学
	大分類	その他	小分類	古典芸能
	大分類	その他	小分類	近現代文学
	大分類	その他	小分類	現代文化
	大分類	その他	小分類	サブカルチャー
担当科目	<p>「現代文化論入門」「現代文化論」「現代文化研究」「メディア文化研究」、ゼミナール科目（入門、基礎、専門、卒業研究・卒業制作）。及び「近現代文学（ないし古典文学）入門」、「近現代文学（ないし古典文学）講読」、「近現代文学（ないし古典文学）特講」、「近現代文学（ないし古典文学）研究」、「日本近現代文学（ないし古典文学）史」。伝統文化系の場合「伝統文化特講」「伝統文化研究」。これらの中から、年間12コマ（基本は春学期6+秋学期6）を担当の予定。</p> <p>（その他）学生指導を含む大学・学科運営業務、学生募集・入試業務、各種委員会業務ほか</p>			
人 員	1名			
応募資格	<p>① 大学院修士課程修了以上、または同等の研究業績を有する方。博士の学位を取得もしくは取得予定の方が望ましい。</p> <p>② 教育・研究への強い情熱を持ち、学生指導に理解のある方。</p> <p>③ 学科・大学の諸業務（大学・学科運営業務、学生募集・入試業務、各種委員会業務ほか）を積極的に担える方。</p> <p>④ 採用後は勤務地まで通勤できる地域に居住できる方。</p> <p>⑤ （1）現代文化・現代文学（演劇を含む）の研究業績がある方。または（2）古典芸能（明治を含む）の研究業績があり、現代文化が教えられる方。</p> <p>⑥ ⑤（2）の場合は「伝統文化」関係の授業を持てる方が望ましい。</p>			
採用時期	2026（令和8）年4月1日			
任 期	なし			
給 与	教授相当：700万円～／准教授相当：500万円～／講師相当：400万円～ （いずれも年額）			

勤務時間	<p>平日 9:00～17:00 土曜日 9:00～12:30 (就業規則による)</p> <p>以上が基本ですが、授業時間割、授業の補講、学校行事や入試等によって異なる場合があります。</p>
待遇	<p>■各種制度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職金制度：あり</li> <li>・定年制度：満 67 歳に達した年度の末日をもって定年退職とする。</li> <li>・その他：各種施設利用 (日本私立学校振興・共済事業団) 育児・介護休業制度 等</li> </ul> <p>■加入保険</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康保険：日本私立学校振興・共済事業団</li> <li>・厚生年金保険：日本私立学校振興・共済事業団</li> <li>・労災保険：あり</li> <li>・雇用保険：あり</li> </ul> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人研究費：35 万円 (年額)</li> <li>・研究出張助成：11 万円 (年額)</li> <li>・その他、研究助成制度あり</li> <li>・研究専念期間制度あり</li> </ul>
公募期間	2025 年 3 月 11 日 (火) ～ 2025 年 6 月 16 日 (月) 17:00 必着
提出書類	<p>① 履歴書 (本学指定の様式に自筆署名捺印の上、写真貼付)。</p> <p>② 教育研究業績書 (本学指定の様式。(1)著書 (「単著」・「編著」・「共編著」のみ記載)。「共著」は(2)に記述すること。(2)学術論文 ((1)で「著書」・「編著」・「共編著」に載せた論文も重複して記すこと。「共著」に収録された論文は他の論文と並べて記すこと)、(3)その他 (雑文 (書評・辞書項目などのカテゴリーで項目を立てること)、学会発表、研究会発表) を分けて記すこと。概要欄の冒頭には査読の有無を明記すること。</p> <p>③ 最終学歴の修了証明書又は学位記の複写。</p> <p>④ 主要業績 (論文) 3 点以内 (抜刷、コピー可。教育研究業績書に○印を付し、それぞれの要旨を 800 字程度にまとめて添付すること)。著書の場合は、該当論文相当部分を明示すること。</p> <p>⑤ 今後の研究についての抱負 (A4 用紙 1200 字程度)。</p> <p>⑥ 大学における教育についての抱負 (A4 用紙 1200 字程度)。</p> <p>※書類はすべて片面印刷とし、それぞれクリップで留めてください。</p>
提出先	〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1 相模女子大学 学長 田畑雅英 (学事企画課教員採用担当気付) 宛
選考方法	書類審査の上、面接を行う (模擬授業を課す場合もある)。面接は 10 月上旬から 11 月上旬を予定。面接のための交通費等は自己負担となります。
結果通知	郵送

問い合わせ先	相模女子大学 学事企画課教員採用担当 TEL : 042-813-5060 (平日 9 : 00~17 : 00、土日・祝祭日は連絡不可) E-mail : saiyou-gakuji@mail2.sagami-wu.ac.jp
<p>※ 応募書類送付の際、封筒に「日本語日本文学科 専任教員採用担当」と朱書きしてください。</p> <p>※ 応募書類は原則として返却致しません。 返却が必要な場合は、返信用の封筒と切手または着払伝票などを同封してください。</p> <p>※ 提出書類の本学所定の様式につきましては、大学ホームページ（採用情報）よりダウンロードできます。</p> <p><a href="https://www.sagami-wu.ac.jp/foundation/recruit/">https://www.sagami-wu.ac.jp/foundation/recruit/</a></p>	

2025年 3月 10日

相模女子大学 学芸学部 日本語日本文学科長